

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：特別養護老人ホームしおさい新館

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日時：令和3年12月3日（金曜日）10時00分～10時30分

場所：しおさい会議室

出席者：7人

利用者代表	0人	知見を有する者	0人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	2人		
事業所職員（職名：施設長 介護主任 ユニットリーダー）			3名

報告事項：

利用状況

- ① 入所者の人数 20名（退所0名 入所2名 定員20名）
- ② 要介護度 要介護5 10名 ・ 要介護4 10名
要介護3 0名 ・
- ③ 男女比率 男性6人 ・ 女性14人
- ④ 年齢 62歳～97歳 平均87.4歳

介護状況

- ① 介護職員数 12名
- ② 有資格者数 10名（介護福祉士）
- ③ 起き上がり全介助 19名
- ④ 胃瘻 0名
- ⑤ 排せつ全介助 20名
- ⑥ 個浴：特浴 15名：5名
- ⑦ 肺炎入院 0名
- ⑧ 褥瘡 1名（新規入所者 病院で形成）

- ⑨ 重度拘縮 0名
- ⑩ 感染症罹患者 0名
- ⑪ 苦情相談 0件
- ⑫ 身体拘束 0件
- ⑬ 受診以上の介護事故 0件

1、施設長挨拶

新たな変異株が発生した。県内での罹患はないが今後も注意してみたい。

2、サービス提供の状況

○感染予防対策

11月7日～24日まで発生なし（18日間）。22日～24日までは法人基準に基づき面会制限緩和対応。（面会5件あり、直接面会実施）現在は24日に県内発生発表あり、窓越し面会に変更。

○ユニット活動

- ・大きな行事はないが、ユニット内で機能訓練指導員と日常生活の一部として楽しみながら体を動かしている。（習字、生け花、ピアノ、ボール遊び、棒体操、パズルなど）
- ・ユニットの職員が先日成人式を迎え、しおさいにも紋付袴姿で顔を出してくれた。利用者がその職員に向けて詩を書いたので紹介した。
- ・県外から娘様がお母さまの誕生日に来所されお祝いされた。直接触れたりということはできなかったが、職員が間に入り持参されたアイスやお菓子を食べてもらい利用者、家族とも喜ばれた。
- ・妹様がお兄様のお誕生日を祝うために毎年ケーキを持って来てくれる。食事の形態的に原型で食べることはできないがミキサーにかけてペロリを間食された。

○職員の資質向上

- ・ユニットリーダー研修2名：受講中（実習中）

- ・介護プロフェッショナルキャリア段位アセッサー（評価者）：講習1名修了評価者3名に
- ・介護プロフェッショナルキャリア段位：1名評価完了 認定申請中1名評価修正添削指導中2名評価中
- ・認知症介護実践者：研修1名 受講決定
- ・身体拘束適正化研修：10月1日開催「課題を出し合おう」
仁摩福祉会理事 児島みゆき
- ・看取り研修：「ACPーアドバンスド・ケア・プランニング」を知っていますか？

○家族との情報共有

面会 LINE 予約の試験運用を開始しました。

11月中旬に案内開始、現在3家庭が登録されました。

ご家族が日頃お使いの「LINE」

しおさいの「LINE Works」



ご家族のメリット

- ・ご家族が電話をかける手間や精神的な負担感を軽減できる。
- ・依頼をした記録が残せる。

しおさいのメリット

- ・事務員の電話取次業務を減らせる。

試験運用参加ご家族からの新たなニーズ

- ・写真を送ってもらい他の家族と簡単にシェアしたい。
- ・無料のテレビ電話を使って親と気軽に連絡を取りたい。
- ・軽微な連絡はメールやLINEでしてほしい。

3、サービスへの要望、助言、質問等

(市役所) ラインワークスの入力はどうなっているのか

→(施設長) 個人情報関係で家族としおさいの直接のやりとりになる。家族同士のグループラインではない。

(家族代表) しおさいにはコロナウイルスがはいらず、頑張っていると思う。

(施設長) 抗原キットが配布されたが、使用せず、期限がきた。

(地域住民代表)今年に入って利用者で、自宅に帰った(外出や外泊)ということはあるのか。

→(施設長)コロナウイルスのこともあり、今年はない。

4、その他

一年に1回ユニットをまわってもらい、事業所の評価をお願いしていたが、今年は難しい為アンケートをお願いしたい。別紙、新型コロナウイルス感染症対策マニュアルを見て記入をお願いしたい。12月30日締め切りで、アンケートは持参かパソコンからでもどちらでも可能。

5. 次回予定

令和4年2月4日(金曜日)10時~11時